

経営導入演習

担当者： 紫関 正博

テーマ： 貸借対照表，損益計算書の構造と企業の安全性・収益性に関する分析手法を学ぶ。

【授業の方法】 主に，講義形式 連絡先・オフィスアワー：512 研究室。オフィスアワーの日は，初回の授業で提示する。

【到達目標】

貸借対照表，損益計算書の項目と各種利益に着目し，企業の会計情報を読み解く上で必要な基礎となる分析手法を習得し，企業の会計情報を読み解く。

【演習概要】

- (1) 財務諸表の種類，勘定式・報告式の貸借対照表と損益計算書を学び，貸借対照表，損益計算書の項目と各種利益を考察する。
- (2) 利益とキャッシュ・フロー，企業の安全性・収益性に関する基礎的な分析手法を学ぶ。
- (3) 上記(1)と(2)で習得した知識を基にして，企業の会計情報に対する理解を深める。

【進め方】

主として，講義形式で進める。その他に，演習として，企業の会計情報に関する資料を考察する。

第1回目：貸借対照表，損益計算書の構造を学ぶ。

第2回目：キャッシュ・フロー，企業の安全性と収益性に関する分析手法を学ぶ。

第3回目：第1回目と第2回目の授業内容を踏まえて，企業の会計情報を考察する。

【テキスト・参考文献】 教員が用意した配布資料を使用する。

【評価基準・方法】

評価は，授業内に行う小課題とレポート課題による。評価の詳細は，各クラスの初回の授業において説明する。

【実務経歴】

該当なし。